

生活創造空間

にし NISHI

地域との連携～

《生活創造空間にしへの期待》

桜美林大学 大溝茂

～アンラシネを目指します～

第8号 2011年9月15日発行



地域には、様々な人々が様々な生活を営んでいます。一概に地域という括りで私たちの日常生活や周囲との関係性を考えること時には適切か否か迷うことがあります。生活の多様性とは、様々な考え方やあり方等の多様性のことを意味していると思います。

様々な人々の生活の集積が地域であります。この地域に住むことを選択した理由は一様ではありません。利便性からの選択もあれば、子どもの教育のことが理由もあるでしょう。また、親や親戚との関係や自分が生まれ育った所との理由もあるでしょう。地域への思いや向き合い方は、ひと様々であるのが都市における地域住民の意識だと思います。住む場所、生活の場所である地域への意識には温度差あって当たり前なのです。

特に昨今の格差社会の拡大は、人々の生活をより困窮化の中での拡散化を進行させました。日々の生活の中で、周囲や日常の関わりや出会いに眼を向ける余裕や地域の中で立ち止

まり、足を踏みしめることを忘れた毎日を繰り返している現実を思いつつ《生活創造空間「にし」》について眼を向けてみました。

「生きること」をやめられず、「活かすこと」に追い立てられ日々が過ぎていく中で、仕事や生活、繁多な人間関係等々から、心身ともに解き放ってくれる「時間」と「空間」を今、多くの人が求めているのではないのでしょうか。

私は《生活創造空間「にし」》に、このことへの取り組みを期待したいと思います。。

《生活創造空間「にし」》では、障がい課題をとおして生きる中で、人間としての「自立」と「自己実現」に向けた歩みを支援していく働きを展開しています。

障がい課題の有無、老若男女を問わず、誰でもついていける「ゆっくりとした歩み」（時間）と誰でも受け入れてくれる「ぬくもりの居場所」（空間）が《生活創造空間「にし」》にはあります。

私たち人間は、日々の生活をとおして様々な課題と出会い、これを抱きながら過ごしています。ひとり一人の抱える課題の内容は異なりますが、「課題を抱えて生きる」ことは、皆んな同じです。様々な生き方や抱える課題が交錯する「出会いのプラットフォーム」としての取り組みを期待しています。

子育てのこと、家族関係のこと、思春期の悩み、仕事の悩み等々の課題だけでなく、喜びや嬉しさ、笑いや笑顔を「分かち合う」時間と空間の創造をとおして、新たな種々の組織的つながりや地域的なつながりを横断的に結びつける出会いと協働が生まれることを心より願っています。

平成 23年度 第2回 生活創造空間にし研修お知らせ

「あらためて 地域を学ぶ 2」



～しなやかに創りあげる地域連携2～

生活創造空間にしでは、地域の皆様へ、様々な福祉情報提供を行ってまいります。今年度は「地域連携」をテーマに西区地域で活躍されている方々をお招きし、「しょうがい」あっても「高齢」でも全てのひとにやさしい「西区」らしさをみんなで考えていきます。

第2回は西区長の芳賀宏江さんをお招きし、行政の立場から「地域」を創ってこられた所感をざっくばらんにお話頂き、情報交換の場を持ちたいと思います。お忙しい時期と思いますが 多くの方のご参加をお待ちしています。

記

・日 時：2011年10月21日（金曜日） 18：00～20：00

・講 師：芳賀 宏江 氏（横浜市西区長）

・場 所：生活創造空間にし 5階食堂（相鉄線西横浜駅から約徒歩3分）

〒220-0055 横浜市西区浜松町 14-40

・お問い合わせ/お申し込み：生活創造空間にし Tel 250-6506（渡辺・熊井）

（別紙にてファックスまたはメールでお申し込みください）

余暇活動だより～H23年夏の活動報告～

* フールに行って夏休みの思い出を作りました *

8月5日(金)は小学生対象で、8月26日(金)は中・高校生対象でフールに行ってきました♪

みんなでうきわにつかまって電車ごっこをしたり、スタッフと「よーい、ドンッ！」と競争したり、夏の暑い暑さを吹き飛ばすかのような元気っぷりでした！！フール後はお弁当を食べて、かき氷作りを楽しみました。「うーん、冷たくておいしい～！」参加した子どもたちみんな積極的に楽しんでいて、笑顔いっぱいでした☆



夏祭りをしました

《西区自立支援協議会・余暇支援部会企画》

■場所……ガッツ・ビーと西 ■日時……8月20日(土) 午後4時～8時

西区(近隣区)にお住まいの子どもたちから成人の方まで幅広い年代層の多くの方々が参加してくださいました。
太鼓まつり、流しそうめん、花火とイベント盛りだくさんで、おなかも心も温まりました。ありがとうございました。

ガッツ・ビーと西ではみなさんに楽しく、喜んでいただけるような余暇活動をどんどん企画しています!!生活創造空間にしの1階事務所に設置しております『余暇活動のお知らせ掲示板』やホームページにも掲載しておりますので、ぜひご覧いただければと思います。

♪～「生活創造空間にし」では音楽が流れます～♪

エヌ・クラップ 鈴木 和人

2011年7月14日(木)18:30～ステーション邂逅 Vol.6 が行われました。

今回は、ジャズクラリネット奏者の谷口 英治さん(たにぐち えいじ)と2回目の出演となるジャズピアニストの嶋津 健一さん(しまづ・けんいち)にジャズを中心に演奏をして頂きました。みなさんが、知っている童謡などをジャズ風にアレンジしたり、リズムを変えたり、聴くだけではなく、解説を入れながら楽しい約2時間でした。間近で本物のジャズと普段は教えてもらえない聴き方講座?? みなさん酔いしれたり笑ったりと充実できたことでしょう!!

お二人の情報は↓

谷口英二さん

<http://www.atem-music.com/eiji/>

嶋津さん

<http://www.rovingspirits.co.jp/shimazu/>



さて、さて8月29日のランチコンサートで新しい方に演奏して頂きました。

米盛 智子さんです。

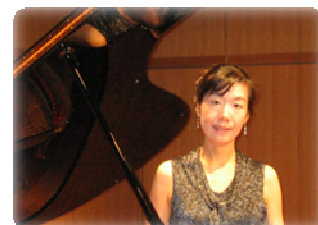
ちょっとプロフィールをご紹介します!

『東京音楽大学 ピアノ演奏家コース卒業、ドイツ・ハノーファー音楽大学 ディプロマ 及び 大学院を 最優秀 首席で修了。国際コンクール入賞を 次々と果たし、NDR ハノーファー管弦楽団 とのコンチェルト共演をはじめ、ヨーロッパ各地で 演奏活動やラジオ番組に出演。2003年帰国後は、宮城学院女子大学 音楽科 講師として 後進の指導にあたる傍ら毎年 ピアノリサイタルを開催 演奏活動も行っている。全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)指導者会員、第17回 日本クラシック音楽コンクール 全国大会審査員。』

このような素晴らしい経歴をお持ちの方が近くにいらっしゃる素晴らしいピアノ演奏が聴けるって素晴らしいことですね!エリーゼのために、トルコ行進曲などを演奏してくださいました。今後も続けて頂きたい!!そしてみなさん聴きに来てください、聴かなきゃ損ですよ～

米盛さんの情報は↓

HP:<http://music.geocities.jp/tomoklavier0222/>





昨年に引き続き、今年も第3地区福祉フェスタを開催します。昨年の参加団体に、居場所づくり事業所「つむぎ」を加えた9団体が協力し合っています。いろいろなお店（焼きそば・フランクフルトなど）・コンサート・落語・手相占い・足形測定など盛りだくさんの企画です！！素敵なプレゼントが当たる抽選会も行いますので、是非、遊びに来て下さい！！

日時：10月1日（土） 10：00～15：00

場所：生活創造空間にし

*駐車スペースがありませんので、お車でご来場の方は近隣のパーキングをご利用下さい。

腹黒日記～黒々なるまに～

☆愛は地球を救う？☆

日本人は24時間テレビが好きだ。

今年も8/20～21にかけて24時間テレビが放送された。毎年、多くの芸能人が武道館に足を運び、募金を呼び掛けたり、唄を歌ったり、黄色のTシャツを着たり、泣いたりする。聞く所によると、24時間テレビは今年で34回目を数えたという。もともとは重度障がい児が就学免除により義務教育が受けられないことや通所方法がなく、何年も外出できていない障がい者が多くいる現実に対して、車いす・電動車いすのまま乗れるリフト付きバスなどの福祉車両を贈呈することで社会参加の為に「足」となることを目的として始まったそうだ。今年も多くの方の善意により2億数千円円の募金が集められた。

ただし、24時間かけて放送される内容については、この所マンネリ感が否めない。徳さんのゴールシーンが見たければ日曜日の8時45分にチャンネルを換えると良い。間もなくサライも流れてくるだろう。少し見ていると驚くほど、新聞のテレビ欄通りにプログラムが進んでいることに興冷めする。「186人の吹奏楽に紳助感動！」などだ。これ以上書いて金輪際24時間テレビの福祉車両が当所と縁がなくなると困るので終わりにしようと思うが、・・・それでもまた来年も僕は8時45分にテレビの前に座っている。（腹グロール）

生活創造空間にし URL：<http://www.souzoukuukannishi.org>

【発行・印刷】生活創造空間にし広報委員会 〒220-0055 横浜市西区浜松町14-40

☎ 045-250-6506（ガッツ・びーと西） ☎ 045-250-6470（エヌ・クラブ）